



岩五だより



江戸川区立小岩第五中学校
令和7年度 学校だより
～3月号～
令和8年 3月5日発行



令和8年 3月を迎えて… 校長 前本 大智



一年の締めくくりを迎える3月になりました。校庭の木々も少しずつ春の気配をまとい、五中生たちの表情にも、一年間の歩みを終えようとする落ち着きと、次の進学や進級への期待が見えてきます。本年4月頃のおどけなさを思い返すと、今の姿はまるで別人のようです。日々の学習や友人との関わりを通して、生徒たちは確かな成長を積み重ねてきました。

この一年、本当に多くのことに挑戦することができました。授業での発表が苦手だった生徒が、自分の言葉で意見を伝えられるようになったこと。運動が得意ではなかった生徒が、毎日の練習を続けて苦手なものに挑戦してきたこと。友人との行き違いに悩みながらも、自分の気持ちを整理し、相手と向き合う力を身につけたこと。どれも大人が思う以上に大きな一歩であり、生徒自身の努力の証です。

本校では、できるだけ生徒が自分の力で考え、選び、行動できる場を大切にしてきました。成功だけでなく、うまくいかなかった経験もまた、次の成長につながる大切な学びとなります。生徒たちが悩みながらも前に進もうとする姿は、私たち教職員にとっても励ましであり、学校の存在意義を改めて感じさせてくれました。

保護者の皆様には、一年間にわたり温かいご理解とご協力をいただきました。朝のご準備、お声かけ、行事へのご参加など、日々の支えがあつてこそ、生徒たちは安心して学校生活を送ることができたと思います。忙しい中での学習課題や提出物のご確認や、ご家庭で過ごす子どもたちの話に耳を傾けていただいた時間は、生徒本人にとって何よりの心の安定となっています。ありがとうございました。

地域の皆様、近隣校の皆様にも、本校生徒を温かく見守っていただきました。学校行事へのご協力、地域行事へのご招待など、多方面で支えていただきました。生徒たちが地域の中で育つということは、学校だけでは決して成し得ない大きな力です。地域の方々の温かいまなざしが、生徒たちの日常の安心と暮らしを営む自信へとつながっています。

まもなく、卒業式と修了式を迎えます。生徒たちは新しい進路や学年へ向けて、また一步を踏み出します。これからも、学校・家庭・地域が同じ方向を向き、生徒たちの成長を見守り、支えていければと思います。来年度も引き続き、くれぐれもよろしくお願いいたします。

私ども教職員は、小岩五中で生徒たちの成長を間近で見守ることができた一年に、深い喜びと感謝の気持ちで一杯です。春の訪れとともに、本校に関係されるすべての皆様に穏やかな日々が続きますよう心より願っております。

